

今回は、明野の隣りに位置し、古くから交流もあった「韮崎市穂坂町」の神社についてお話しします。(内海)



山神社と大六天社の位置

明野にもたくさんの神社がありますが、皆さんの住む地区の神社には「本殿」がありますか？ 拝殿の奥にある、神様をお祀りする建物を本殿と呼びますが、通常は拝殿より小さな建物で、拝殿の陰になっています。しかし、原初的な神社の中には、本殿としての建物を持たない神社もあります。

神社が造られ始めた頃、本殿は存在しませんでした。神は岩や高い木、森などに降り立つと考えられ、そのような場所が神域とされ、祭の時にのみ祭壇が設けられました。しばらくして、神にはそれにふさわしい家が必要だ、ということになり、神様がおわします場所に建物が造られるようになりました。しかし、最初の頃は既存の建物が使われたようです。その後、いわゆる本殿が造られるようになりますが、その変化の過程に建てられた神社が穂坂にいくつかあります。

まずは穂坂町上今井の山神社です。拝殿の奥、注連縄が張られた4本の柱に囲まれた場所が神域です(写真1)。このような形状をした神域を「腰掛」と呼びます。木などに神が降り立つと考えられていた、と前述しましたが、そこから転じて、「柱」が神様を数える単位となりました。

腰掛の手前の拝殿には大きな高下駄が置かれています(写真2)。高下駄というと、天狗ははくものというイメージがありますが、天狗は修験者の姿の一つとしても考えられています。もしかすると、この神社辺りにはかつて修験者※1がいたのかもしれませんがね。高下駄の他に、鉄剣も奉納されています(写真3)。日本神話の中に見られる三種の神器※2である「鏡・剣・勾玉」は、神前に飾るものとして一般的なものです。

※1 修験道は仏教の一つと考えられがちですが、「かやぶんかわら版」26号でも書いたように、実際は仏教や道教、神道などが結びついて成立した宗教体系です。

※2 やたのかがみ くさなぎ つるぎ やさかのにまがたま
八咫鏡・草薙の剣・八尺瓊勾玉



写真1



写真2



写真3



写真4

続いて穂坂町三之蔵の大六天社です。こちらにも鉄剣が奉納されています。こちらはより原初的に、地面に2本の剣が刺さっています(写真4)。この神社は土地の人に、「お天狗さん」と呼ばれているそうです。ここには、末社に「天狗社」があります。末社とは、その神社の祭神以外の神が祀られている、境内にある小さな神社のことです。この神社にも、修験者がいたのかもしれませんが。

大六天社も本殿がなく、拝殿の奥に神域と思われる場所があるのですが、こちらは石のみ。ただよく見てみると、平らな石の上に、柱が建っていたような跡があります(写真5)。この神社にも、元は山神社のような腰掛があったのかもしれませんがね。



写真5

神社と言えば、拝殿の奥に本殿がある、というイメージを持っていますが、古くからある神社はその限りではありません。初めて行く神社にお参りする時、その神社の神様がどこにおわしますか、ぜひ考えてみてください。



平成19年度こども神楽教室 第1回の練習が行われました!



左：参加者募集ポスター
右：第1回教室の様子

9月22日(土)、平成19年度のこども神楽教室、第1回目の練習が行われました。

年を重ねるごとに、順調にメンバーも増えてきたこども神楽教室。今年度は20名の参加となりました。第1回目ではまず、昨年度の舞の様子をビデオで鑑賞。そしてお神楽の基本である、日本神話のあらすじや、登場する神様についても学びました。また神楽の中に登場する神話の場面を写真パネルで確認しました。

こども神楽教室では、今年は女の子による舞「浦安の舞」の復活を目指し頑張っています。浦安の舞は、地域の女の子の減少によって途絶えており、来年の春の奉納が実現すれば7年ぶりの復活となります。春の神楽殿では、きっと美しい舞が見られることでしょう。

縄文王国Yamanashi 2007年のスタンプラリーが終了しました。

3月から行われてきた「2007年縄文王国スタンプラリー」が、8月31日をもって終了いたしました。各館の縄文遺物の展示をお楽しみいただけたでしょうか。ご参加&ご応募いただいた皆様、どうもありがとうございました。

当選された方には各館からご連絡が行きます。どうぞ楽しみにお待ち下さい。

かやぶんからのお知らせ 新会員さんご紹介

沢登由里さん(南アルプス市)

茅ヶ岳歴史文化研究所に、新しい会員さんが入会されました。

現在最年少の会員さんです。皆様どうぞよろしくお願ひいたします。

=ドキドキ!まいぶんシリーズ=

10月の予定～

● 縄文ペン立て作り!

縄文の文様でペン立てを作ろう!!

日にち：10月9日(火) 午後5時～7時

● やさしい囲碁教室

楽しく囲碁を学ぼう!初心者でも大丈夫♪

日にち：10月16日(火) 午後5時～7時

● 初めての茶道教室

やさしいお茶のお作法を学んでみよう!

日にち：10月25日(木) 午後5時～7時

● おばあちゃんの知恵袋

美味しい昔のおやつを作って食べよう♪

日にち：10月31日(水) 午後5時～7時

ドキドキ!埋文シリーズで、いろんな体験を楽しもう♪ 参加者申し込み受付中です!
お問い合わせは茅ヶ岳歴史文化研究所まで。

TEL/FAX: 0551-25-2019

=会員募集=

～茅ヶ岳歴史文化研究所の活動に
あなたの力をかしてください～

こんなことをやってみたい!

- 歴史や文化財の研究を通じて知識を深めたい
 - 活動を通じて文化財保護や活用に役立ちたい
 - イベントを通じてさまざまな人と交流したい
- 茅ヶ岳歴史文化研究所では、私たちと一緒に活動して下さる方、ご賛同いただける方を募集しています。

入会金 1,000円

年会費 1,000円

=編集後記=

ようやく朝夕は涼しくなり、秋の訪れが感じられるようになりました。今年度のこども神楽教室もいよいよスタート。女の子達から舞いたいとのリクエストも多かった、浦安の舞の復活も間近となりました。かやぶんではこれからも、伝統文化の継承と活性化に努めていきます。

かやぶんかわら版 第30号

平成19年9月28日発行

特定非営利活動法人 茅ヶ岳歴史文化研究所
〒408-0204 北杜市明野町上手8310
明野歴史民俗資料館内

TEL/FAX 0551-25-2019

ホームページ <http://www.kaya-net.jp>